

構造委員会「小委員会委員」公募

構造委員会では下記の小委員会委員を公募します。参加を希望される会員は募集要領に従いふるってご応募ください。

■募集要領

下記（１）（２）を作成のうえ E-mail にてご提出ください。

（１）希望の委員会名

（２）応募者について

- ①会員番号、氏名、年齢、所属・職位、連絡先住所、同電話、E-mail アドレス、専門分野
- ②現在、本会で所属している委員会の有無、応募中の委員会の有無（有の場合は委員会名を記すこと）
- ③希望委員会で果たせる役割
- ④希望委員会に関連する業績

委員任期 承認日～2012年3月（*一部を除く）

応募締切 2010年4月26日（月）必着

採 否 委員会で決定のうえ本人に通知します。

●構造最適化の理論と応用小委員会（応用力学運営委員会）

主査・幹事 : 主査 高田豊文（滋賀県立大学）

幹事 小野聡子（有明工業高等専門学校）・平田裕一（三井住友建設）

公募委員数 : 2名

設置期間 : 2010年4月～2013年3月

活動目的 : 本小委員会では、最適化理論を用いた最新の構造設計手法、構造解析のための最適化手法、および構造最適化手法の実務設計への応用事例など、構造最適化について幅広く調査研究を行うことを目的としている。

提出先 : 事務局研究事業 G 伏見 E-mail : fushimi@aij.or.jp

●温度荷重小委員会（荷重運営委員会）

主査・幹事 : 主査 石川孝重（日本女子大学）

幹事 久木章江（文化女子大学）・長瀬悟（日建設計）

公募委員数 : 若干名

設置期間 : 2010年4月～2012年3月

活動目的 : 本小委員会では、本年1月の『温度荷重設計資料集』の刊行と同時に講習会を開催し、温度荷重に対する具体的な設計手法を紹介した。今後は、間近に迫ってきた『建築物荷重指針・同解説』の改定に向けての議論と作業が主な活動になる。温度荷重は特に試設計や設計事例から学ぶことが多く、構造設計者の積極的な参加を期待している。

提出先 : 事務局研究事業 G 今井 E-mail : imai@aij.or.jp

●伝統的木造建築物構造設計法小委員会（木質構造運営委員会）

主査・幹事 : 主査 河合直人（建築研究所）

幹事 田中裕樹（鹿島建設）

公募委員数 : 1名

設置期間 : 2008年4月～2011年3月

委員任期* : 承認日～2011年3月

活動目的 : 伝統的木造建築物の構造性能に関する知見を取りまとめ、簡易設計法と詳細設計法を『伝統的木造建築物の構造設計の手引き(仮称)』として出版することを活動の目的としている。2010年3月までに内容案と執筆者案を作成しており、2011年3月までに原稿を作成する予定である。

提出先 : 事務局研究事業 G 今井 E-mail : imai@aij.or.jp

●構造用木質材料の変形と破壊に関する小委員会 (木質構造運営委員会)

主査・幹事 : 主査 軽部正彦 (森林総合研究所)
幹事 板垣直行 (秋田県立大学)

公募委員数 : 若干名

設置期間 : 2010年4月～2013年3月

活動目的 : 安全な木質構造の実現のためには変形や破壊について理解を深めることが不可欠であり、実務設計者に対して情報を整理して提供することが重要である。本小委員会では独自の見識を加えた、実務設計に資するマニュアルの作成を目指す。参画委員を幅広く公募するが、特に木質構造に取り組む若手の参加を待望している。

提出先 : 事務局研究事業 G 今井 E-mail : imai@aij.or.jp

●鋼構造素材小委員会 (鋼構造運営委員会)

主査・幹事 : 主査 山田丈富 (千葉工業大学)
幹事 未定

公募委員数 : 若干名

設置期間 : 2010年4月～2014年3月

活動目的 : 鉄骨構造の構造材料として用いられる鋼材の機械的性質・化学成分の実況値を調査し統計的に整理することにより、設計や製作等の参考値としての使用、ならびに将来的に各種規準・指針類の策定に資することを目的とする。

提出先 : 事務局研究事業 G 伏見 E-mail : fushimi@aij.or.jp

●建物の構造振動制御小委員会 (振動運営委員会)

主査・幹事 : 主査 池田芳樹 (鹿島建設)
幹事 藤谷秀雄 (神戸大学)・山本雅史 (竹中工務店)

公募委員数 : 1名

設置期間 : 2010年4月～2014年3月

活動目的 : 振動制御のさまざまな考え方が提案されている現在、目的に適した技術を効率的に選択できる情報が望まれている。この要望に応えるために、振動制御技術を整理して刊行物を執筆し、技術が利用しやすい環境の整備に貢献する。

提出先 : 事務局研究事業 G 伏見 E-mail : fushimi@aij.or.jp

●構造ヘルスマニタリング小委員会 (振動運営委員会)

主査・幹事 : 主査 西村 功 (東京都市大学)
幹事 酒向裕司 (鹿島建設)・吉元怜毅 (三菱総合研究所)

公募委員数 : 2名

設置期間 : 2010年4月～2014年3月

活動目的 : 本小委員会では、構造ヘルスマニタリング技術が我が国の建築耐震構造技術にどのように貢献できるのか、具体的な事例を通じて調査研究することを目的としている。

提出先 : 事務局研究事業 G 伏見 E-mail : fushimi@aij.or.jp